

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化のための整備事業）

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分① (対象作物・畜種等名)①	政策目標①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①					達成率	成果目標の具体的な実績①	作物等区分② (対象作物・畜種等名)②	政策目標②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②					達成率	成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費(円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	事業担当課
							計画時(平成21年)	1年後(平成21年)	2年後(平成22年)	3年後(平成23年)	目標値(平成23年)						計画時(平成21年)	1年後(平成21年)	2年後(平成22年)	3年後(平成23年)	目標値(平成23年)					交付金	都道府県費	市町村費	その他				
仙台市	仙台農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総論的推進	【土地利用型作物】大豆	品質向上	上位等級比率(1・2等比率)の割合が50%以上かつ事業開始年の前年(前中5)の割合より5ポイント以上向上	29% (平成15年から平成19年の5中3)	-	15.2%	53.5%	51%	111.4%	1.2等級の比率が53.5%かつ計画時より等級ポイントが24.5ポイント向上した	【土地利用型作物】大豆	生産性の向上	単収を2%以上増加	120kg (平成17年度から平成19年度の平均値)	-	144kg	150kg	135kg (12.5%増加)	200.0%	単収が25%向上した	大豆乾燥調整施設、集出荷施設(375t,280ha規模、貯蔵乾燥角ビン装置型)	285,778,500	111,425,000	0	22,284,000	152,069,500	H22.2.22	<p>上級等級比率及び単収が向上し、成果目標が達成された。今後も継続的に上位等級及び単収の向上を図っていく。</p> <p>なお、この地区においては既に大型のコントロールセンター、大規模育苗センターが設置されており、更に本施設を整備することにより西部地区にも一大農業拠点が誕生することとなり、平野部にもめざましい農業振興を促すことが期待できる。</p>	<p>本事業の導入により大豆の上位等級比率及び単収が向上しており、成果目標は達成されている。</p> <p>今後も収量及び品質の向上に努め、実需者ニーズに即した良質大豆の安定生産が行われることを期待する。</p>	農産園芸環境課 農産食糧班
登米市	(株)ILOVEファーム登米	産地競争力の強化	輸入急増農産物における国産シェアの奪回	【輸入急増野菜】パプリカ	輸入急増農産物における産地構造改革の推進	パプリカの契約取引割合を100ポイント以上増加	0%	0%	100%	100%	100.0%	100.0%	成果目標を達成した。	【輸入急増野菜】パプリカ	契約取引の推進	ブランド品の割合を50ポイント以上増加	0%	0%	40%	49%	50%	98.0%	成果目標を概ね達成した。	パプリカ栽培施設 栽培棟6,400㎡ 機械室192㎡ 集出荷室268㎡ 管理施設39.74㎡ 付帯施設一式	227,230,500	108,205,000	0	2,164,000	116,861,500	H22.1.20	<p>震災による施設の損傷は完全には回復していないが、栽培には影響が無い程度。今後は資材の見直しや作業の早稲輪果行い、A品率を高め、ブランド品の割合を5割以上にする予定。</p>	<p>設定した2つの成果目標は達成率100%、98%とほぼ達成できたとはいえる実績となっており、順調に営業が継続されている。</p> <p>今後栽培管理技術の改善を進め、単収と秀品率を向上させることで収益率が改善するよう、普及センターや試験場の継続的な支援が必要と考えられる。</p>	農産園芸環境課 畜産班
石巻市	定川水稲生産組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総論的推進	【土地利用型作物】水稲	生産性の向上	当該利用機械等利用に係る燃油の使用量を20%以上低減	灯油 15.04リットル (H18～20年の平均値)	事業実績なし	灯油 12.29リットル	灯油 10.06リットル	灯油 11.70リットル	149.1%	成果目標を達成した。	【土地利用型作物】水稲	生産性の向上	当該農業機械等の利用に係る労働時間の増加割合を10%以下に抑制	10a あたり 10.8分 (H18～20年の平均値)	事業実績なし	10a あたり 10.3分	10a あたり 9.7分	10a あたり 9.8分	104.8%	成果目標を達成した。	汎用性遠赤外線乾燥機 5t×2台	6,769,350	3,223,000	0	0	3,546,350	H22.1.18	<p>農業機械省エネルギー化利用マニュアルに基づく、保守点検等の実施とチェックシートによる点検を行った。また、遠赤外線乾燥機の利用により、燃油量の削減と労働時間の削減が図られた。</p>	<p>本事業の導入により燃油使用量が削減されるとともに、当該農業機械に係る労働時間の増加も抑制されており、成果目標は達成されている。</p> <p>今後も燃油量及び労働時間の削減に努め、経営の安定に寄与されることを期待する。</p>	農産園芸環境課 農産食糧班
涌谷町	涌谷町飼料増産組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総論的推進	飼料作物(飼料用トウモロコシ、飼料用イネ)	生産性の向上	【飼料増産】飼料作物の増産に関する目標 飼料収穫・収量面積を30ha増加	0ha	0ha	33.3ha	46.1ha	30ha	153.7%	飼料収穫面積が46.1ha増加した。 成果目標に対して16.1ha増、53ポイントの増	飼料作物(飼料用トウモロコシ、飼料用イネ)	生産性の向上	【飼料増産】飼料作物の増産に関する目標 受託農家戸数を10戸増加	0戸	0戸	18戸	19戸	10戸	190.0%	受託農家戸数が19戸増加した。 成果目標に対して9戸の増加	汎用型粗飼料収穫機一式、自走式ラッピングマシン一式	17,640,000	8,048,000	0	0	9,592,000	H22.3.30	<p>成果目標を達成し、飼料生産の受託戸数、作付面積の増加により自給飼料の増産、作付農家の所得の増加に貢献した。</p>	<p>飼料作物栽培面積の拡大並びに収穫・調整の効率化が図られ政策目標を達成している。</p>	畜産課

都道府県平均達成率	131.7%	総合所見	今年度が目標年度である上記4地区においては、概ね全ての成果目標を達成し、県全体の達成率も100%を上回った。
-----------	--------	------	--